庭

冷え合って花も葉も果物などもみようなんけどもよろしく、わたしたち目にはおばさんひとりで当面花や果物などではひかえとも思っても申しこわされました。

考へもの

（可）愛い一人娘の旅立ちこけ

餅の入らない汁粉と解く

心は、餡汁（案じる）詰り

（曲）った杉の木とかげて

飛脚と解く

心は、走らにいながら（柱にやならぬ）

家庭

親馬鹿といふを読みて

ふみ子

私は毎日子供を世話して居りますから、特にこ

の婦人ごことどもといふ雑誌を愛読いたします。先

日も第十号の家庭欄にヒッポタマのアライ

ド氏が親馬鹿と題して、子供の行方について記さ

れてあったのを読み、また、其扱い方に付いての

問を出されてあったのを見まして非常に när

みを感じました。私はヒッポタマのアライ

三十三